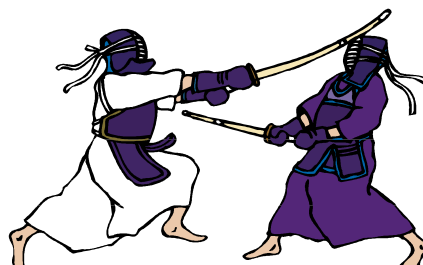


# 川越市全国大会選手派遣費補助事業補助金 申請書類

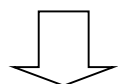


## < 補助金申請手続きのながれ >

※提出の際、チェックリストとしてご使用ください。

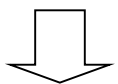
- 交付申請書 (様式第1号)
- 事業計画書 (様式第2号)
- 収支予算書 (様式第3号)
- 出場者名簿 (様式第4号)
- 預金口座振込依頼書
- 証拠書類 (大会概要・予選結果)

※全国大会等が開催される7日前までに  
川越市役所スポーツ振興課へ提出する。



●交付決定通知書 (様式第5号)

※交付が決定された場合、本通知書が届く。

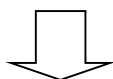


※提出の際、チェックリストとしてご使用ください。

- 実績報告書 (様式第6号)
- 成果報告書 (様式第7号)
- 収支決算書 (様式第8号)
- 証拠書類 (大会結果・領収書)

※全国大会等が終了した日の翌日から30日以内に  
川越市役所スポーツ振興課へ提出する。

※領収書(コピー・写真)等支出金額が確認できるものを  
併せて提出。



●交付額確定通知書 (様式第9号)

※本通知が届いてから約3週間後に指定口座に振り込まれる。

担当 川越市文化スポーツ部スポーツ振興課  
電話 224-6094 (直通)

※ 補助対象は市内在住または在学の学生に限る

# <様式第1号 記入例>

様式第1号 (第5条関係)

令和××年度全国大会選手派遣費補助事業補助金交付申請書

全国大会開催日の7日前までに申請する

令和××年 8月 1日

川越市長様

申請者

学校申請:(名称)学校名、(代表)学校長名	住所(所在地)	川越市小江戸1-1
チーム申請:(名称)チーム名、(代表)監督等代表者名	氏名(名称)	小江戸バレーボールクラブ
個人申請:(名称)記入なし、(代表)保護者名	(代表者名)	川越 太郎

下記により令和××年度全国大会選手派遣費補助事業補助金の交付を受けたいので、川越市補助金等の交付手続等に関する規則第4条の規定により関係書類を添えて申請します。

該当する全国大会は、原則として日本スポーツ協会に加盟している団体(全日本軟式野球連盟、日本卓球協会等)が主催する大会に限る

補助事業対象の大会名	全国スポーツ大会20××バレーボール(9人制)競技	
補助事業の経費の配分	別紙収支予算書のとおり	
補助事業の完了予定期日	令和××年 9月18日	大会の出場種目の終了日を記入
交付を受けようとする補助金の額及びその算出基礎	金 50,000円	「5,000円×出場選手の人数(上限50,000円)」と「実際にかかる補助対象経費」を比べて、低い方の額を記入
添付書類	1 事業計画書(様式第2号) 2 収支予算書(様式第3号) 3 出場者名簿(様式第4号) 4 預金口座振込依頼書 5 <b>予選会結果または推薦書等</b> 6 <b>大会開催要項</b>	県予選会等を経て、全国大会への出場が決まったことが分かる証拠書類を必ず添付 ※予選会の試合結果が記載されたものや賞状の写し等。協会の推薦で出場する場合は、その推薦書の写しを添付。 補助対象となる全国大会の開催要項を必ず添付 ※全国大会の日時、会場、主催・共催団体が記載されているもの。 プログラムの写しやホームページの案内等。

# <様式第2号 記入例>

様式第2号（第5条関係）

## 事業計画書

申請者

氏名（名称） 小江戸バレーボールクラブ

（代表者名） 川越 太郎

申請者の営む 主な事業	自営業 → 申請者の職業（職種）を記入	
補助事業の計画の概要	主催 (公益財団法人)日本体育協会、〇〇県、(公益財団法人)〇〇県体育協会、(公益財団法人)日本バレーボール協会、〇〇市	
	共催・後援等 文部科学省、(公益財団法人)日本オリンピック委員会、NHK共同通信社	
	期日 令和××年9月20日（金）～23日（月）	
	会場 〇〇県立〇〇総合運動公園体育館（〇〇市）他 → 体育館名やグラウンド名まで	
	大会出場人数 15名 (内訳) 選手 12名 → 内訳は補助金対象人数を記入	
	出場方法・・・県予選会経過・・・別紙 ・・・県の推薦等 → 該当する方を○で囲む	
	その他 各都道府県予選を勝ち抜いた47チームで優勝を争う。 → 出場する全国大会の内容が分かるようにできるだけ詳しく記入する → 補助金をもらうことで、どのようなプラスの効果があるかを記入する	
	補助事業の効果 全国大会に出場するための経済的負担が減り、競技への意欲が一層高まる。	
	摘要	

# <様式第3号 記入例>

様式第3号（第5条関係）

## 収 支 予 算 書

申請者

氏名（名 称） 小江戸バレーボールクラブ

（代表者名） 川越 太郎

項 目	金 額	説 明
収	市補助金	50,000円 5,000円×10名（12名出場）
	自己負担	386,000円
	クラブ補助金	100,000円 県バレーボールクラブより
入	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     「5,000円×出場選手の人数(上限50,000円)」と                      「実際にかかる補助対象経費」を比べて、低い方の額を記入                 </div>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     収入合計と支出合計は同額にする                 </div>	
	合 計	536,000円
支	参加費	36,000円 3,000円×12名 ※選手1人につき3,000円
	交通費	360,000円 30,000円×12名 ※川越～○○(○○県)
	宿泊費	120,000円 10,000円×12名
	ボール代	20,000円 5,000円×4個
出	合 計	536,000円
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;">                     主な補助対象経費は、参加費、交通費、宿泊費。                      その他の対象経費としては、スポーツ用具(消耗品)購入費などが該当。飲食費は原則不可。                 </div>	

# <様式第4号 記入例>

様式第4号（第5条関係）

## 出 場 者 名 簿

申請者

氏名（名 称） 小江戸バレーボールクラブ

（代表者名） 川越 太郎

役 職	氏 名	住 所	学校名	学校所在地
選 手	佐藤 一郎	川越市小江戸1-1	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	鈴木 二郎	川越市小江戸1-2	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	高橋 三子	川越市小江戸1-3	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	田中 四郎	川越市小江戸1-4	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	渡辺 五郎	川越市小江戸1-5	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	伊藤 六郎	川越市小江戸1-6	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	山本 七郎	川越市小江戸1-7	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	中村 八郎	川越市小江戸1-8	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	小林 九郎	川越市小江戸1-9	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	加藤 十郎	川越市小江戸1-10	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	吉田 一男	川越市小江戸1-11	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手	山田 二男	鶴ヶ島市最中1-1	小江戸学校	川越市小江戸1-1 2
選 手				
選 手				

※ 市内在住または在学者であることが分かるように記入。

※ 市内在住・在学以外の方は補助対象外。  
その方が在住・在学の市町村へ申請してください。

※ 学生（小学生～大学生）以外は補助対象外。

# <預金口座振込依頼書 記入例>

令和××年 8月 1日

(提出先)

川越市会計管理者

住 所 (所在地) 川越市小江戸 1 - 1

氏 名 (名 称) 小江戸バレーボールクラブ

(代表者名) 代表 川越 太郎

代表者の肩書きを記入  
(校長・監督・代表など)

☎ 090-0000-0000

## 預金口座振込依頼書

今後、当方において川越市から受ける全国大会選手派遣費補助事業補助金の支払金は、下記に振り込まれたく依頼いたします。

チームで出場する場合、チームまたは代表者の口座を記入する  
(学校の場合は学校の口座、個人の場合は申請者の口座)

金融機関名	小江戸	銀行 信用金庫 農 協	川越	本店
預金種別	普通 当座	口座番号	0 1 2 3 4 5 6	支店
口座名義	フリガナ コエトバレーボールクラブ カワゴエ タロウ 小江戸バレーボールクラブ 川越 太郎			

### <記入上の注意>

#### ◎金融機関について

- ・ゆうちょ銀行への振込は、振込専用の店名・口座番号が必要です。

#### ◎預金種別について

- ・積立預金等には振込できません。

#### ◎口座名義について

- ・通帳に書いてあるとおりに記入してください。

※名義は略さず正確に、フリガナも忘れずに記入してください。

# <様式第6号 記入例>

様式第6号（第8条関係）

令和××年度全国大会選手派遣費補助事業実績報告書

令和××年 9月20日

大会出場種目の終了日の翌日より30日以内の日付で報告する

申請者

様式第5号(交付決定通知書)に記載されていた日付と番号を記入する

住所

川越市小江戸1-1

氏名(名称)

小江戸バレーボールクラブ

(代表者名)

代表 川越 太郎

令和××年8月10日付け 川ス収第 123号で補助金の交付決定の通知を受けた  
令和××年度全国大会選手派遣費補助事業が完了したので、川越市補助金等の交付手続等  
に関する規則第13条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

様式第5号(交付決定通知書)に記載されている金額を記入する

記

補助金交付決定金額	金 50,000 円
補助金の既交付額	金 0 円
補助事業の実施時期	着手 令和××年 9月15日 完了 令和××年 9月16日 ※本書類は全国大会終了後、30日以内に必ず提出する。
補助事業の成果	別紙補助事業成果報告書及び収支決算書のとおり
添付書類	1 補助事業成果報告書(様式第7号) 2 収支決算書(様式第8号) 3 <b>大会結果等</b> 全国大会へ出場してきたことが分かる証拠書類を必ず添付すること ※大会結果(リザルト)のほか、賞状の写しなど試合結果が分かるもの

大会出場種目の開始日と終了日を記入

# <様式第7号 記入例>

様式第7号（第8条関係）

## 補助事業成果報告書

申請者

氏名（名称） 小江戸バレーボールクラブ

（代表者名） 代表 川越 太郎

補助事業の成果	大会名	全国スポーツ大会20×× バレーボール(9人制)競技
	出場選手(チーム名)	小江戸バレーボールクラブ 選手12名
		佐藤一郎、鈴木二郎、高橋三子、田中四郎、渡辺五郎、伊藤六郎、山本七郎、 中村八郎、小林九郎、加藤十郎、吉田一男、山田二男
		出場した選手の人数と氏名を記入する
	大会成績	できるだけ詳しく記入する
		予選グループ戦敗退、決勝トーナメント戦進出ならず。
		9月15日(日) ○○市立総合体育館 VS 京都マスターズ (1回戦)
		第1セット15-21、第2セット18-21 セットカウント0-2で敗退
		9月15日(日) ○○市立総合体育館 VS 山形マイウェイズ (敗者復活1回戦)
		第1セット21-23、第2セット19-21 セットカウント0-2で敗退
		補助金をもらうことで、どのようなプラスの効果が あったのかを記入する
		大会出場による成果
		全国大会へ出場するための経済的負担が減り、競技への意欲がますます高まった。

# <様式第8号 記入例>

様式第8号（第8条関係）

## 収 支 決 算 書

申請者

氏名（名 称） 小江戸バレーボールクラブ

（代表者名） 川越 太郎

項 目		金 額	説 明
収	市補助金	50,000円	5,000円×10名（12名出場）
	自己負担	358,680円	
	クラブ補助金	100,000円	県バレーボールクラブより
入			
	合 計	508,680円	
支	参加費	36,000円	3,000円×12名 ※選手1人につき3,000円
	交通費	349,680円	29,140円×12名 ※川越～〇〇(〇〇県)
	宿泊費	102,000円	8,500円×12名 ※1泊2食
	ボール代	21,000円	5,250円×4個
出			
	合 計	508,680円	
摘 要			

収入合計と支出合計は同額にする

領収書(コピー・写真)等金額が確認できるものを併せて添付してください。

## 川越市全国大会選手派遣費補助事業補助金交付要綱

### (趣旨)

第1条 この要綱は、本市におけるスポーツの振興を図るため、全国大会以上の大会へ出場する選手に対し、予算の範囲内で補助金を交付することについて、必要な事項を定めるものとする。

2 前項の補助金の交付に関しては、川越市補助金等の交付手続等に関する規則（昭和54年規則第9号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、この要綱の定めるところによる。

### (定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 全国大会以上の大会 別表に掲げる団体又はその上部団体が開催する運動競技大会で、都道府県大会等を経て選出された選手が参加するものをいう。

(2) 選手 全国大会以上の大会に出場登録されている大学生、高校生、中学生又は小学生の選手で次の各号のいずれかに該当する者をいう。

ア 市内に住所を有する者

イ 市内の事務所又は事業所に勤務する者

ウ 市内の学校に在学する者

### (適用除外)

第3条 同一大会において、川越市全国大会選手派遣費補助事業補助金と川越市児童生徒派遣費補助事業補助金を重複して申請することはできない。

### (補助対象経費)

第4条 補助金の交付の対象となる経費は、選手が一の全国大会以上の大会へ出場する際に要する参加費、旅費、宿泊費、通信運搬費、スポーツ用具購入費をいう。

### (補助額)

第5条 補助額は、前条の補助対象経費の2分の1の額又は選手の人数に5,000円を乗じた額のいずれか低い額とし、50,000円を限度とする。ただし、その額に千円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。

### (申請書の様式等)

第6条 規則第4条第1項の申請書の様式は、様式第1号のとおりとする。

2 前項の申請書には、事業計画書（様式第2号）、収支予算書（様式第3号）及び出場者名簿（様式第4号）を添付しなければならない。

3 前2項の申請書等の提出期限は、選手が出場する全国大会以上の大会が開催される日の7日前とする。ただし、市長が特に必要と認めたときは、この限りでない。

4 規則第4条第2項各号に掲げる事項に係る書類の添付は要しない。

### (交付決定通知書の様式)

第7条 規則第7条第1項の交付決定通知書の様式は、様式第5号のとおりとする。

### (状況の報告)

第8条 規則第4条の規定により補助金の交付の申請をした者は、市長の要求があったときは、全国大会以上の大会の出場に関する事項について、当該要求に係る事項を書面で市長に報告しなければならない。

(報告書の様式等)

第9条 規則第13条の報告書の様式は、様式第6号のとおりとする。

2 前項の報告書には、成果報告書(様式第7号)及び収支決算書(様式第8号)を添付しなければならない。

(報告書の提出期限)

3 前2項の報告書等の提出期限は、全国大会以上の大会の出場種目が終了した日の翌日から起算して30日以内とする。

(確定通知書)

第10条 規則第14条の規定により補助金の額を確定し、通知するときは、様式第9号によるものとする。

(書類の整備等)

第11条 規則第4条の規定により補助金の交付の申請をした者は、全国大会以上の大会への出場に係る収入及び支出を明らかにした帳簿を備え、かつ、当該収入及び支出についての証拠書類を整備保管しておかなければならない。

2 前項に規定する帳簿及び証拠書類は、全国大会以上の大会の出場種目が終了した日の属する会計年度の翌会計年度から5年間保管しなければならない。

(その他)

第12条 この要綱の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、決裁の日から施行し、平成9年度の補助金の申請から適用する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年5月23日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和8年4月1日から施行する。

別表（第2条関係）

- (1) 公益財団法人日本スポーツ協会及び当該法人に加盟している団体
- (2) 各都道府県スポーツ協会及び体育協会
- (3) 全国高等学校体育連盟
- (4) 財団法人全国中学校体育連盟
- (5) 全国高等学校野球連盟
- (6) 日本オリンピック委員会
- (7) 前各号に掲げるもののほか、市長が適当と認めた団体